

会談終了後のDSA(アメリカ民主的社会主义者指導部と
党代表団)4月29日、ニューヨーク(写真は「しんぶん赤旗」提供)



統一地方選挙を準備し、日本共産党をささえるための 募金にご協力ください

常日頃のご支援に心から感謝します。

改憲をめぐり、「大政翼賛会」のような状況が生まれています。正面から「憲法守れ」の旗を掲げて立ち向かっている主要政党として、「戦争国家づくり」に反対する国民的多数派をつくる日本共産党の役割が輝いています。5・3憲法集会が5万人の参加で成功し、国会を取り巻くデモが全国各地に広がるなど、新たな国民運動が広がっています。

党代表団が4月から5月にかけて訪問・交流したDSA(アメリカ民主的社会主义者)は、「外国軍事基地の撤去、外国駐留軍の帰還」を掲げています。アメリカの左翼・進歩勢力と連帯を確認したことにより、党綱領の中心課題である「対米従属の打破」は、現実の課題であることが明らかになりました。

日本共産党は企業・団体献金も政党助成金も受け取らず、国民の浄財、「しんぶん赤旗」の購読料、党員が納める党費で党運営をおこなっています。だからこそ、財界・大企業の利益優先の政治にハッキリものをいい、アメリカいいなり政治を厳しく問い、外交で平和をつくる対案を示すことができます。

来年の統一地方選挙にむけて、日本共産党の活動を支えるための募金にご協力いただきますよう、心からお願いいたします。

2026年6月 日本共産党東京都委員会

募金はお知り合いの党员へ。郵便振替もご利用になれます。

口座番号 **00190-6-772033**

加入者名 **日本共産党東京都委員会財政部**

※通信欄に「募金」と記入のうえ、住所、氏名、職業をお書きください。

クレジットカードで可能なネット募金「受付フォーム」もあります。ご活用ください。



募金についてのお問い合わせは

[うら面もご覧ください→](#)

東京都委員会財政部 ☎03-5972-1621へ

9条改憲・大軍拡推進の 高市政権と正面对決

自民党政治を 大もとから変える

日本共産党

しんぶん赤旗の裏金スクープがキッカケとなり、国民世論に追い詰められ、26年間つづいた自民・公明の連立が破たん。新たに誕生した自民・維新の高市政権は裏金—政治とカネの問題を先送るにするばかりか、裏金議員を閣僚に起用しこの問題に無反省です。

歴代自民党政権による経済失政、米国によるイラン戦争で「物価高騰」「原油・ナフサ不足」が止まらず国民生活が脅かされています。

一方で、高市首相は「時は来た」と9条改憲を目指し、財界の求めるままに国民の暮らしへ向ける予算を大軍拡へ注ぎ込んでいます。

平和と暮らしを守る—国民の浄財に依拠した日本共産党だからこそ、ブレずに正面から切り込み財界いいなり、アメリカ追従の自民党政治を大本から変えることができます。

政治腐敗根絶へ—政党助成金廃止を

■各党の政党助成金額(2025年)

	10月分	4月7月合計
自 民 党	31億7133万円	68億1976万円
立 憲 民 主 党	19億6575万円	40億8558万円
日本維新の会	7億7780万円	16億 461万円
公 明 党	5億9008万円	13億2368万円
国民民主党	6億2254万円	9億8962万円
れいわ新選組	2億5350万円	4億5838万円
参 政 党	3億2817万円	2億5834万円
社 民 党	7048万円	1億4192万円
日本保守党	8036万円	8633万円
チームみらい	2409万円	—

※1000円以下略

日本共産党 受け取らず、廃止を求める

「裏金の根を断つために」と政党助成金は作られました、実際には政治腐敗の温床となりました。

日本共産党は「パーティ券・企業団体献金に加え、政党助成金を受け取ることによって、政治がゆがむ」と政党助成金廃止法案をくり返し提出しています。

活動資金は、しんぶん赤旗の事業収入、党費、国民からの募金です。だからこそ、政治腐敗を追及し、自民党政権に真っ向から立ち向かえます。

「憲法守れ」を圧倒的多数派に



東京大集会に5万人



みなさんの募金を力に活動をすすめます

ビラやポスターの作成

街頭演説・宣伝カー運行

演説会やつどいの開催

事務所確保と日常活動

ネット・SNS発信にもご注目を
いずれも「JCPTOKYO」で見つかります

